

(4) 大津市教員のキャリアステージにおける身につけたい具体的な資質・能力【教諭】

第4期大津市教育振興基本計画 大津市教育大綱		資質・能力		第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ	滋賀県教員の キャリアステージにおける 資質向上に関する指標 【教諭】
基本理念	基本方針			1年目～3年目	4年目～	主に16年目～	主に25年目以降
1 心豊かに 生きる 可能性を 引き出し、	学習指導における 専門的知識・技能	指導・評価の計画 教科内容の理解 教材開発授業改善	【基礎的学習指導力】 ・各教科の学習指導要領の内容について理解し、発問や板書等の基礎的な学習指導力を身につけることができる。 ・単元を見通し、つなぐ力を明確にした授業づくりができる。 ・児童生徒の学習状況を把握・評価し、授業の改善や教材研究に生かすことができる。	【系統立てて学習を促す力】 ・各教科の学習指導要領の内容を基に、小1から中3までの学習内容を着実に積み上げる学習指導ができる。 【専門的学習指導力】 ・専門職として、主体的に研究を行い、教材の開発、授業の改善に取り組むことができる。	【カリキュラム・マネジメント力】 ・学校における学習指導の充実や改善のため、自校の学力の状況を継続的に分析し、検証・改善のサイクルを確立させることができる。 【学習指導技術を共有する力】 ・専門職として、主体的に研究を行い、学習指導に関する深い理解を基にした授業改善に取り組むとともに、他の教員への指導や支援ができる。	【カリキュラム・マネジメントを 組織的に進める力】 ・学校の特色や児童生徒の実態を把握し、教育課程や学習指導の改善に向けた取組を学校全体において推進することができる。 【学習指導技術を継承する力】 ・主体的な研究を推進するとともに、次代の教員を育成すること、専門職としての豊かな知識や確かな学習指導技術を継承することができる。	学習指導力
	実践的指導力	主体的・対話的で深い学びの実現 協働的に学ぶ授業 専門性の高い教科指導 道徳教育・人権教育	【基礎的実践指導力】 ・「主体的・対話的で深い学び」の意義を理解し授業改善に努め、実践できる。	【専門的実践指導力】 ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、ステージ研修における研究授業に主体的に取り組み、指導助言を授業改善に生かすことができる。	【実践的指導技術を共有する力】 ・学習指導要領における3つの柱を踏まえた「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、校内研究会・研修とOJ研修を企画運営し、積極的に授業公開することができる。	【実践的指導技術を継承する力】 ・自らの熟練した指導力の中で実践している「主体的・対話的で深い学び」を若手に継承するなど、学校全体で組織的な授業改善に取り組む指導力。	学習指導力
	児童生徒の理解	個に応じたきめ細かな指導・支援 多様な個性の尊重 自己肯定感	【個の学習状況を見取る力】 ・児童生徒の学習の理解度や定着度を踏まえた指導ができる。	【個の個性や特徴を見極めた指導力】 ・児童生徒の発達段階ごとの特徴を理解し、学習の理解度や定着度を見極めた指導ができる。	【個性を尊重し、共感的理解に基づいた指導力】 ・児童生徒一人ひとりの状況や背景等を踏まえ、共感的な理解に基づいた、きめ細やかな指導ができる。	【個の尊重、共感的理解に基づいた指導の推進力】 ・児童生徒一人ひとりの状況や背景等を踏まえ、共感的な理解に基づいた、きめ細やかな指導するとともに、他の教員に助言や支援ができる。	学習指導力
	豊かな心を育む教育	自己肯定感・自尊感情 人権教育 道徳教育	【総合的人間力・教育力】 ・大津市の人権教育に関する正しい知識と理解を備え、豊かな人権感覚を持ち、総合的な人間力を高めることができる。 ・児童生徒の個性や特性、多様な価値観を尊重した教育活動を行うことができる。		【高い総合的人間力を備えた教育活動推進力】 ・豊かな人権感覚と正しい認識を持ち、児童生徒の個性、特性や多様な価値観を尊重した教育活動を学校全体の取組として推進できる。	【総合的人間力を高める職場風土醸成力】 ・豊かな人権感覚と正しい認識を持ち、児童生徒の個性、特性や多様な価値観を尊重した教育活動を推進するとともに、総合的人間力を高める職場風土づくりに努めることができる。	生徒指導力
	社会に対応できる教育 推進	社会に開かれた教育課程 産官学連携 カリキュラム・マネジメント 教科横断的な学び	【社会に開かれた教育課程の 理念に基づき実践する力】 ・社会に開かれた教育課程の意義を理解し、育つたい力を明確にしながら実践できる。	【教科横断的な学びを推進する力】 ・社会に開かれた教育課程の理念に基づき、各教科等の教育内容の関連を捉え、教科横断的な学びを推進できる。	【社会に開かれた教育課程を 編成・改善する力】 ・児童生徒の現状と課題を捉え、社会に開かれた教育課程をPOCAサイクルによって編成・改善できる。	【産官学民と連携・協働した カリキュラム・マネジメント力】 ・社会に開かれた教育課程を編成するため、必要な人や物について、地域の外部資源、大学、民間企業等も活用できる。 【保・幼・こ・小・中連携を推進する力】 ・地域全体でつながりのある教育課程を編成し、保・幼・こ・小・中の連携を図れる。	組織対応力
特別支援教育の充実	個の多様性の尊重 互いを認め合う共生社会の実現	【個の特性や多様性を理解する力】 ・特別な支援や配慮を必要とする児童生徒の特性等を理解し、多様性を尊重する視点を持って指導・支援できる。 【認め合う関係づくりを実践する力】 ・互いの個性や立場を尊重し、児童生徒が認め合い、支え合う関係づくりの実践ができる。	【指導・支援を工夫する力】 ・特別な支援や配慮を必要とする児童生徒の特性等を理解し、多様性を尊重する視点を持って指導・支援が工夫できる。 【認め合う関係づくりを充実させる力】 ・教職員と連携し、児童生徒が互いに認め合い、支え合う関係づくりを充実させることができる。	【指導・支援を効果的に 行う力】 ・教職員間の共通理解や関係機関との連携のもと、多様性を尊重する視点を持って、指導・支援を効果的に行うことができる。 【認め合う関係づくりを推進する力】 ・児童生徒が互いに認め合い、支え合う関係づくりを学校全体の取組として推進できる。	【組織的な指導・支援を推進する力】 ・教職員間の共通理解や関係機関との連携を推進し、指導・支援を組織的・継続的に行うことができる。 【認め合う関係づくりを主導する力】 ・児童生徒が互いに認め合い、支え合う関係づくりを学校全体の取組として主導できる。	特別な配慮や支援を 必要とする児童生徒 への対応力	
ICT活用および 情報活用能力	デジタル教科書、オンライン教材 の活用 ICTを効果的に活用した授業 「GIGAワークブックおあつ」を 活用したモラル教育 プログラミング教育	【ICTを用いた授業実践力】 ・ICTを効果的に活用して学習を進められるように指導できる。 ・児童生徒の実態に即して、「個別最適な学び」、「協働的な学び」の視点から、ICTを活用して、授業を展開できる。また、ICTを活用して、児童生徒の学習状況を把握・整理し、評価できる。 【データ活用能力】 ・デジタル教科書、オンライン教材を活用して、学習を進められるように指導できる。 【情報モラル指導力】 ・「GIGAワークブックおあつ」等を活用して、情報モラルや情報セキュリティ等の情報活用の基盤となる知識や態度について指導できる。				ICT活用および 情報活用能力	
2 一人ひとりが 輝き、 ともに未来を 創る大津の 教育	不登校等の課題を 抱えた子どもへの 適切な指導力	教育相談 児童生徒理解 他機関との連携	【基礎的な教育相談力】 ・不登校等の課題を抱えた児童生徒一人ひとりの思いに寄り添い、思いやその背景を読み取るうことができる。 ・一人ひとりの個性を認め、児童生徒の心に寄り添った教育相談を行うことができる。 ・子どもたちが安心して学び、活動できる関係づくりに努めることができる。	【確かな教育相談力】 ・不登校等の課題を丁寧に観察し、情報を把握し、取り巻く環境や背景を理解しながら支援できる。 ・担当と綿密に連携しながら個々の状況を踏まえ、寄り添った教育相談を行うことができる。 ・子どもたちが安心して学び、活動できる関係づくりに努めることができる。	【個別課題に組織的に 対応する力】 ・スクールカウンセラー等の専門的な助言を得ながら不登校等の課題を抱えた児童生徒の支援に取り組むことができる。 ・校内で適切な見立てを行い、支援方法を検討するとともに、改善の見通しを持ち組織的な取組ができる。	【個別課題に組織的・計画的に 中心となって対応する力】 ・不登校等の課題を抱えた児童生徒の見立てや支援方法を、関係機関との連携を踏まえながら組織の中心となって検討していくことができる。 ・児童福祉機関や医療機関等の専門的な機関とのネットワークを充実させるなど、保護者への組織的な支援体制を構築することができる。	生徒指導力
	いじめ等の生徒指導上 の課題へ対応する力	大津市いじめ防止基本方針 未然防止 人権感覚 生徒指導力 組織的対応	【基礎的な生徒指導・対応力】 ・いじめ防止に係る法令や大津市の基本方針等を理解し、いじめ等の未然防止、早期発見・対応を行うことができる。 ・「いじめは絶対に許さない」という姿勢や「いじめは子どもの命に関わる」という認識を持ち、個や集団を指導する基礎的な力を身につけ、実践できる。 ・学校の指導方針を理解し、組織的対応を踏まえながら、児童生徒やその保護者に対して適切な指導・支援ができる。	【適切な生徒指導・組織対応力】 ・児童生徒が自らいじめ問題をなくするための取組や関係づくりの学習等、プロアクティブな生徒指導に取り組むことができる。 ・「いじめは絶対に許さない」という強い姿勢を持ち、高い人権感覚とスキルで生徒指導ができる。 ・被害、加害双方の児童生徒やその保護者の声を傾聴するスキルを高め、いじめの原因の解明や心のケアを行うことができる。	【プロアクティブな生徒指導を推進する力】 ・いじめ等の生徒指導上の課題未然防止の取組を学校全体で推進したり、課題解決に向け、関係機関と連携したりするなどリーダーシップを発揮することができる。 【適切なリアクティブな生徒指導力】 ・被害、加害双方の児童生徒やその保護者の声を傾聴するスキルを高め、いじめの原因の解明や心のケアを行うことができる。 ・課題を抱える児童生徒の保護者への適切な支援を行い、組織的な指導体制を強化することができる。	【チーム学校による生徒指導推進力】 ・管理職のリーダーシップのもと、学年や校務分掌等を横断する生徒指導の取組を推進することができる。 ・教職員、他機関等との連携した行動の核となるとともに、生徒指導に対する助言および支援を行うことができる。	生徒指導力
	学校事故防止、 危機管理を踏まえた 指導力	防災教育 迅速かつ適切な対応 組織的対応	【緊急事態に適切に対応する力】 ・事故等の未然防止、発生に備えた対策、発生時の適切な対応の重要性を理解し、適切に対応できる。	【緊急事態に家庭・地域等と 連携して適切に対応する力】 ・事故等の未然防止に努めるとともに、緊急事態の対応方法について理解し、家庭・地域・関係機関と連携して迅速かつ適切に対応できる。	【緊急事態に組織的に 対応がとれる力】 ・事故等の未然防止のための対応行動を意識するとともに、災害発生時の緊急事態に備えた対応の重要性を理解し、事後の対応について、家庭・地域、関係機関と連携して児童生徒の安全を確保できる。	【子どもの安全を最優先にした 組織的対応力】 ・安全に対する意識を高く保ち、地域や保護者、関係機関との連携を図りながら、災害発生等の緊急事態において、事後の対応について、子どもの安全を最優先にした組織的な対応がとれる。	組織対応力
	キャリアステージごと に求められる人材を 育成する力	OJ Tの推進 若手教員の育成 同僚性の構築	【自ら学び続ける力】 ・自主的に学び続ける姿勢を持ち、先輩教職員のアドバイスに対して謙虚に耳を傾け、自らを改善できる。	【自己研鑽に励み、指導力を 改善する力】 ・自主的に学び続ける姿勢を持ち、自らの資質のアドバンスに対して謙虚に耳を傾け、自らを改善できる。	【組織的に若手教員の育成を 図る力】 ・自らの教科指導力を若手に伝えたり、精通する分野において担当者を支援したりするだけでなく、OJ研修を中心に、組織として若手教員の育成を図れる。	【同僚性を構築する力】 ・若手教員の育成を推進する方策を学校全体の組織として運営し、質の高い教職員集団の構築を図れる。 【大津市OJ Tを推進する力】 ・近隣の小中学校と連携した大津市OJ Tを推進できる。	組織対応力
	学校運営への参画	チーム学校学校組織マネジメント 学校教育目標の実現 コミュニケーション力	【学校全体の組織力の向上に 貢献する力】 ・組織の一員として自己の役割を自覚し、学校教育目標の実現に向け、研修等で学んだことを実践に生かすとともに、他の教員と共有して学校全体の組織力の向上に貢献できる。	【学年や校務分掌の中核的な 役割を担う力】 ・学校教育目標の実現に向けて、学年や校務分掌において中核的な役割を積極的に担い、他の教員と協力して課題解決に向けた取組を進められる。	【「チーム学校」の中心的な 役割を担う力】 ・学校教育目標の実現に向けて、「チーム学校」の中心的な役割を担い、改善を図る視点を全体で共有しながら実践できる。	【特色ある自律的な学校づくり を主導する力】 ・学校運営上の諸課題の解決に向け、ビジョンづくりに参画し、特色ある自律的な学校づくりを主導できる。	組織対応力
特別な配慮や支援を 必要とする子ども への対応	インクルーシブ教育 ユニバーサルデザイン 合理的配慮 他機関との連携	【個々の状況を理解する力】 ・障害や発達特性等、児童生徒の個々の状況や背景を理解し、受容的・共感的に関わることができる。 【ユニバーサルデザインを取り 入れる力】 ・ユニバーサルデザインの観点から、学級経営や授業づくりができる。	【多面的に個を理解する力】 ・特別支援教育コーディネーターやスクールカウンセラー等と連携し、一人ひとりの特性や状況を多面的に捉え、個に応じたきめ細やかな指導・支援を実践することができる。	【専門性や支援の質を高める 力】 ・児童生徒の教育的ニーズに対応できる専門性を高め、合理的配慮の視点から関係機関と連携し、基礎的環境整備や支援の質を高めることができる。	【支援体制の整備を牽引する 力】 ・インクルーシブ教育システムの理念を踏まえ、医療や福祉等の関係機関と連携・協働し、校内支援体制の整備を牽引できる。	特別な配慮や支援を 必要とする児童生徒 への対応力	
情報を発信する力	教育活動の積極的周知 家庭・地域との連携	【家庭・地域とつながる力】 ・家庭、地域とともに児童生徒を育てていくことの意義を理解し、礼節を大切に家庭・地域から学びながら、信頼関係を構築できる。	【確かな情報発信力】 ・保護者と学校生活での現状と課題を共有化するため、きめ細かな連携を図ることができる。また、継続的に情報を発信したり、懇談会等で教育活動の成果や課題について説明したりすることができる。	【組織的に協働する力】 ・家庭、地域とともに児童生徒を育てていくという視点に立ち、関係機関との効果的な連携や分担により、課題に対して組織的に協働することができる。	【協働体制を構築し、 効果的な教育活動を行う力】 ・保護者と学校等の現状や課題を共有化するため、保護者等とのネットワークを組織して協働する場を企画・運営することができる。 ・地域の次代を担う子どもの育ちを支えるため、コミュニティ・スクールの推進を図り、地域・関係機関の人々と熟議することができる。	ICTおよび 情報活用能力	
3 社 会 も に 学 び を 支 え さ う	家庭教育の充実	家庭との連携・協働 保護者に寄り添った支援	【保護者との信頼関係を構築する 力】 ・保護者に寄り添い、保護者とともに児童生徒を育てる意義を理解し、望ましい信頼関係を構築できる。	【共有したことを教育に生かす 力】 ・保護者に寄り添い、きめ細やかな連携を図りながら、情報共有したことを教育に生かすことができる。	【家庭教育の重要性を啓発する 力】 ・保護者に寄り添い、保護者の関わりや家庭教育の重要性を啓発することで、効果的な教育活動ができる。	【他の教員へ助言・支援する 力】 ・保護者と連携・協働することで効果的な教育活動を実践するとともに、他の教員への助言や支援ができる。	組織対応力
	地域との連携・協働	居場所づくり 関係機関・団体との連携 コミュニティ・スクール	【地域と情報共有・共通理解する 力】 ・地域、関係機関とともに児童生徒を育てることの意義を理解し、地域・関係機関との適切な情報共有と共通理解ができる。	【地域力を教育に生かす 力】 ・地域の特色や地域団体の活動、関係機関について知り、地域や関係機関と良好な関係を築き、教育活動に生かすことができる。	【地域と連携し教育の質を高める 力】 ・地域団体や関係機関と連携・協働することで教育活動の質を高めることができる。 【居場所づくりを推進する 力】 ・児童生徒が、地域との関わりを通じて活動できる居場所づくりを推進できる。	【コミュニティ・スクールの推進 する力】 ・コミュニティ・スクールの正しい理解を基に推進を図り、地域・関係機関の人々と児童生徒の育ちを支えることができる。 【他の教員へ助言・支援する 力】 ・児童生徒が、地域との関わりを通じて活動できる居場所づくりについて、他の教員への助言や支援ができる。	組織対応力
	地域社会づくりを 支える人材の育成	大津市民憲章 湖都大津の自然、歴史や文化 「わたしたちの大津」の活用	【未来の大津を作る人材を 育てる力】 ・大津の教員として、児童生徒が大津の自然、歴史や文化等に触れる学習機会を充実させるとともに、文化的素養、知的好奇心、感性、郷土への愛着などの豊かな人間性を育成するという強い使命感と責任感を自覚し、誇りと情熱を持って教育活動に取り組むことができる。				